

公益社団法人日本青年会議所関東地区 栃木ブロック協議会

とちぎ会員拡大交流委員会

事業報告

とちぎ会員拡大交流委員会 委員長 荻野 友義

□委員会設置の背景

栃木ブロック協議会においては、会員数が前年度比114%と純増しており、各LOMの会員拡大運動への取り組みの結果が表れています。この結果をより強固にするためには、栃木ブロック協議会として、会員拡大運動を支援し、会員数を増加することが必要です。

□事業内容

①拡大セミナー～燃えろ情熱！！～

開催日：1月25日（日）場所：ホテルニューイタヤ

事業目的：

全11LOM理事長及び拡大担当者：

会員拡大活動に対して熱い情熱をもち、実行意識を高めることを目的とする。

全11LOMメンバー：

会員拡大活動の意義を知り、熱い情熱をもって、実行意識をもつことを目的とする。

内容：

上田先輩を講師に迎え、拡大運動への熱い情熱をメンバーに伝播していただきました。講演会後の懇親会では全11LOMの理事長様より、拡大を成功させるんだという熱いメッセージを壇上の上で宣言いただきました。

②会員交流事業

開催日：7月3日（火）場所：アリーナたぬま

事業目的：

事業に参加したメンバーが、LOMの垣根を越えた仲間と交流することで、ブロックの絆を深めることを目的とする。

内容：

LOMの垣根を越えて、チャンバラを手法として作戦会議や戦いを通してメンバー同士の交流を深めていただきました。

### ③ 栃木ブロックアワード

開催日：11月25日（日） 場所：ホテルニューイタヤ

事業目的：

#### 【アワード】

全11LOMから選出された素晴らしい事業を、多くのメンバーと内容を共有することで、多くの気づきの提供とJC運動への意識向上を目的とします。

#### 【拡大褒賞】

会員拡大において拡大率が高かったLOMを褒賞し、その功績を称え、高い意識を多くのメンバーに発信することで、各LOMの今後の拡大運動への意識向上を目的と致します。

内容：

アワード：全出席メンバーを審査員として審査会を実施。

グランプリ賞、準グランプリ賞のほか、Challenge賞を選定しました。

拡大褒賞：拡大率の上位2LOMをグランプリ賞、準グランプリ賞として、表彰しました。

□最後にまとめとして

とちぎ会員拡大交流委員会として持続発展する栃木を実現する為に一年間邁進して参りました。

事業とは別に県内において公開委員会を実施し、拡大運動支援をしてきました。拡大を力強く推進したLOMがあった一方で、拡大が進まないLOMが出てしまいました。

そのほか、災害担当委員会として県社協との協定再締結をはじめ、災害時連絡網と災害時県内担当LOMを策定し、主に災害時のブロックの初動について整備を進めました。